文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクール(SSH)　第Ⅰ期　令和６年４月～令和11年３月(５年間)

都城泉ヶ丘高校・附属中学校
SSH通信

第11号
令和７年６月１０日 発行
文責：SSH推進部

世界に翔け！「ワシの子」たち！

研究開発課題：未来を切り拓く探究心とレジリエンスを育む科学技術人材育成プログラム

地球の気持ちになって考えよう　理数科フィールドワーク

5月21日(水)に理数科1年生を対象として、都城盆地の成り立ちや地質と現在の暮らしとの関わりについて学ぶフィールドワークを実施しました。今回は講師として霧島ジオパーク推進連絡協議会事務局長専門員石川徹様に来ていただきました。あいにくの天気となりましたが、自分たちが暮らす都城盆地の歴史と現在の姿を多角的に捉える体験をしました。今回のフィールドワークでは以下のことを目的とし実施しました。

「科学者に必要な資質･能力や科学的探究プロセス(テーマ設定→仮説→実験･観察→考察) を「体験」を通して身につける。
また、次年度のSSR(スーパーサイエンスリサーチ)を見据えて霧島ジオパークをフィールドとした地元発信の「科学の種」を獲得する。」

@金御岳

金御岳では、都城盆地の地形的特徴を俯瞰し、駐車場付近に露出す砂岩層を観察しました。
「なぜこんな高い場所に海でできた地層があるのか？」という問いに、生徒たちは「昔は海だった」「その後隆起した」などの仮説を立てる様子が見られました。

@母智丘神社

「シラス」と呼ばれる火砕流堆積物の性質(水はけの良さ･脆さ)に注目し、「このような土地でどのように生活し、農業が行われてきたのか」を考察。シラス台地での農業の工夫や、さつまいも･畜産･焼酎づくりとのつながりに理解を深めました。

@関之尾滝･溝の口洞穴

関之尾の滝ではダイナミックな自然の力を目の当たりにしながら、地形を読み解いていきました。また、都城の農業を支える用水路の水源がこの滝にあることも学び、地域の生活と自然の密接な関わりを実感しました。最後に訪れた溝ノ口洞穴では、地下水によって侵食されてできた洞穴を観察しました。中には未解明の小さな穴も見られ、生徒からは「どうしてこんな穴ができるのか」「何があったのか」といった疑問が次々に上がり、探究活動の芽が自然と生まれる様子が印象的でした。

生徒たちはこのフィールドワークを通してものの見方や考え方、自然と日常生活との関わりについて学ぶ良い機会になったことと思います。今回を得たものを今後の探究活動に応用してくれることを期待しています。また、足下の悪い中、遠方よりお越し頂き、ファシリテートしてくださった霧島ジオパークの石川様本当にありがとうございました。

完全質疑応答型！　都城市長講演会

5月21日(水)、普通科2年生を対象に、都城市長である池田宜永様よりご講演いただきました。普通科2年生の「理数探究」は都城市役所のサポートを受け、地域課題の解決に向けた探究活動、通称「郷土探究」を行っています。今年度の探究活動に先立ち、今回「市長講演会」で市の取組、市長の考えに触れる機会を得ました。

事前にいただいた講演資料を生徒は読み、気になるところを市長に直接質問できるというありがたい機会をいただき、生徒は市政への疑問等を積極的に質問できました。その質問ひとつひとつに丁寧にご回答いただき、その市長としての考えの深さ、広さ、早さを目の当たりにしたところです。根拠も明確、かつ論理的なご回答に、多くの生徒が納得した顔で様子でした。

これから生徒達は探究活動に入っていきます。来週は分野ごとに市役所の各担当者から課題を伺う「分野別講演会」が開催されます。今日のお話を踏まえ、次回も多くの質問が出せるほど、「自分ごと」として考えていきたいものです。

池田市長、本当に貴重な機会をありがとうございました。

生徒の感想(抜粋)

私たちの質問一つ一つに丁寧にお答えいただき、今後の参考になる機会でした。郷土探究だけでなく、社会を生きていく上での大きなヒントをいただけたと思います。市長が都城市のリーダーとして皆を率いるために大切にしている様々なことが「都城フィロソフィ」に込められていると感じました。私は「吉都線利用促進」の分野を探究しています。キャッシュレス化の難しさについてのお話もあり、新たな視点での探究が必要だと感じました。

私は都城市で生活し始めて1年が経ちましたが、不便だと思うことはほとんどなく、これも市長を中心とした、市役所の方々の活動のお陰だと改めて感じました。「都城フィロソフィ」の内容は難しいものではなくて当たり前のことだけれど、なかなか達成することは難しい目標だと思いました。都城をよりよくするために、ゴールをしっかりと定めた上で政策を考えていらっしゃって、何のためにこの活動をしているのか分かりました。

SSH　今後の取組について　※参加についてはHPで案内いたします

●SSH講演会　7月3日(木)14:40～15:40　@MJ大ホール
　講師　東京大学大学院総合文化研究科　　四本裕子教授
　　　　　　　　　　　　　（本校SSH運営指導委員 ）
●SSH実験教室　7月24日(木)13:30～14:40　@本校
※小中学生参加可。実験教室後サイエンスカフェも開催

宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校･附属中学校
〒885-0033 宮崎県都城市妻ヶ丘町27街区15
℡：0986-23-0223　Fax：0986-24-5884
学校HP：https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6011/?page_id=13　QRコード⇒
SSHに関するお問い合わせはこちら⇓
SSH推進部メール：izumigaoka.ssh@g.miyazaki-c.ed.jp